

第 17 回栃木県障害者コントロール・アタック大会競技実施要領

1 競技規則

コントロール・アタック競技規則によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 招集

次の試合のチームは、前の試合が 2 セット目に入った時に選手控え所に集合すること。

3 競技方法

(1) 競技は団体戦で行う。予選は 2 セット、決勝トーナメントは 3 セット。

- ① ファイティング部門…各ブロックの 1 位による勝ち抜き戦とする。
- ② フレンドシップ部門…各ブロックの 2 位までによる勝ち抜き戦とする。

(2) 予選リーグ戦又は予選リンク戦については、以下のとおりとする。

「予選リーグ戦」

- ① 各ブロック総当りのリーグ戦を行う。
- ② 順位の決定方法は次のとおりとする。
 - 1) 勝ち点（勝ち 2 点、引分け 1 点、負け 0 点）の多い順とする。
 - 2) 2 チームが同じ勝ち点の場合は、当該チーム同士の対戦成績の結果で決めるが、引き分けの場合は、(ア)総得失点差 (イ)総得点 の高い順により決定する。
 - 3) 3 チームが勝ち点で同点の場合は、(ア)総得失点差(イ) 総得点の多い方 (ウ) 総失点の少ない方の順で決める。

「予選リンク戦」

- ① 各ブロックリンク戦を行う。
- ② 順位の決定方法は次のとおりとする。
 - 1) 勝ち点（勝ち 2 点、引分け 1 点、負け 0 点）の多い順とする。
 - 2) 複数チームが同じ勝ち点の場合は、(ア)総得失点差(イ) 総得点の多い方 (ウ) 総失点の少ない方の順で決める。

(3) 決勝トーナメントについては以下のとおりとする。

- ① ファイティング部門各ブロックの 1 位（フレンドシップ部門は 2 位までの）チームによるトーナメント戦を行う。なお、第 3 セット終了時点で同点の場合は、勝敗が決するまでセット毎に対戦する。（最大 2 セット）
それでも、同点の場合は代表者によるファイナルショット制とする。5 点のシートの中心にジャックボールを置き、ジャックボールに近い方を勝ちとする。
- ② 決勝戦のみを行い、3 位決定戦は行わない。3 位のチームは同率とする。

(4) 敗者戦については以下のとおりとする。

- ① 1 ゲーム 1 セットで対戦する。
- ② 引き分けの場合は、代表者によるファイナルショット制とする。5 点のシートの中心にジャックボールを置き、ジャックボールに近い方を勝ちとする。

(5) 選手の出場・交代については次のとおりとする。

【各部門共通】

- ① 交代ができるタイミングは、「第1セットと第2セットの間」若しくは「第2セットと第3セットの間」のみである。ただし、急病・負傷等で続投が不可能な場合は、その限りではない。
- ② 交代後は一度投げたボックスでの再投球はできない。

【ファイティング部門のみ】

- ① 健常者同士又は障害者同士での交代が認められる。
- ② 試合に出場する3名については、2名以上が障害者でなければならない。

(6) その他検討すべき事案が発生した場合は、その都度大会本部において協議する。